

NYマーケットレポート（2015年4月7日）

NY市場では、日本や欧州、米国の株高を受けて、投資家がリスク志向を強めるとの見方から、安全資産とされる円を売る動きが先行した。また、米求人件数やIBD/TIP景気楽観指数が市場予想を上回る結果となったことが好感され、ドル円・クロス円は堅調な動きとなり、ドルは主要通貨に対して上昇する動きとなった。ただ、終盤には、堅調だった株価がマイナス圏まで下落する動きとなったことから、円を買い戻す動きも見られ、ドル円・クロス円は終盤まで上値の重い展開が続いた。

2015/4/7 (火)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	119.83	119.88	119.45
EUR/JPY	130.87	131.04	130.49
GBP/JPY	178.50	178.66	177.74
AUD/JPY	91.98	92.18	90.53
EUR/USD	1.0922	1.0955	1.0912

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	120.07	119.81
EUR/JPY	130.89	130.08
GBP/JPY	178.90	177.96
AUD/JPY	92.17	91.88
EUR/USD	1.0924	1.0835

*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	19640.54	+242.56
ハンセン指数	休 場	
上海総合	3961.38	+97.45
韓国総合指数	2047.03	+0.60
豪ASX200	5925.97	+27.38
インドSENSEX指数	28516.59	+12.13
シンガポールST指数	3465.62	+12.71

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	6961.77	+128.31
仏CAC40	5151.19	+77.05
独DAX	12123.52	+156.13
ST欧州600	404.34	+6.54
西IBX35指数	11730.50	+96.50
伊FTSE MIB指数	23706.34	+397.81
南ア 全株指数	52595.69	+366.37

*香港市場はEaster Mondayの振り替えの休日ため休場

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	120.35	120.45	120.03
EUR/JPY	130.04	130.79	130.04
GBP/JPY	178.27	179.20	178.25
AUD/JPY	91.83	92.11	91.73
NZD/JPY	90.16	90.55	90.10
EUR/USD	1.0806	1.0885	1.0806
AUD/USD	0.7631	0.7664	0.7628

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	17875.42	-5.43
S&P500	2076.33	-4.29
NASDAQ	4910.23	-7.08
その他主要株	終値	前日比
🇨🇦 トロント総合	15188.84	+88.19
🇧🇷 ボルサ指数	44987.87	+137.81
🇲🇽 ボベスパ指数	53729.16	-8.10

4/8 経済指標スケジュール

08:01	【英】3月BRC店頭価格指数
08:50	【日】2月貿易収支
12:00	【日】4月日銀金融政策決定会合(時間不確定)
14:00	【日】3月景気ウォッチャー調査
15:00	【独】2月製造業受注
15:45	【仏】2月貿易収支
16:00	【トルコ】2月鉱工業生産
16:15	【スイス】3月消費者物価指数
18:00	【欧】2月小売売上高
20:00	【米】MBA住宅ローン申請指数
03:00	【米】3月FOMC議事録公表[3月17-18日分]

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1210.60	-8.00
NY 原油	53.98	+1.84
CME コーン	383.00	-2.00
CBOT 大豆	971.00	-7.50

米債利回り	本 日	前 日
2年債	0.52%	0.50%
3年債	0.82%	0.81%
5年債	1.32%	1.30%
7年債	1.66%	1.65%
10年債	1.88%	1.90%
30年債	2.52%	2.56%

4/8 主要会議・講演・その他予定

- ・黒田日銀総定例会見
- ・NY連銀総裁 講演・パウエルFRB理事 講演
- ・米10年債入札

(出所:SBILM)

NY 市場レポート

21 : 00

ドル/円 120.06 ユーロ/円 130.36 ユーロ/ドル 1.0858

21 : 00

欧州株式市場

米主要株	株価	前日比
英 FT100	6932.76	+99.30
仏 CAC40	5153.83	+79.69
独 DAX	12107.78	+140.39

(出所: SBILM)

21 : 50

《 要人発言 》

コチャラコタ・ミネアポリス連銀総裁

- ・「年内の利上げは間違い」
- ・「FOMC は特別な辛抱強さが必要」
- ・「利上げは 2016 年下半年まで先送りを」

《 海外の話題 》

豪証券投資委員会は、中銀によるこの日の金利発表前に豪ドルが急伸したことについて、調査していることを明らかにした。オーストラリア中銀は、政策金利のオフィシャルキャシュレートを過去最低の 2.25% に据え置いたが、声明がリリースされる直前に、豪ドルが急上昇する場面があった。今年 2 月と 3 月の金利発表前にも、外為市場で不審な動きが起きており、豪証券投資委員会はこれらのケースについても調査を行うとしている。

22 : 30

IMF が世界経済見通しの分析部分を公表

- ・「需要促進には公的なインフラ投資が必要」
- ・「多くの先進国にはかなりのスラックと強いディスインフレ」
- ・「先進国の 15-20 年潜在成長率 1.6% に、08-14 年は 1.3%」
- ・「多くの先進国では低い政策金利が引き続き必要不可欠」

22 : 33

米主要株価

米主要株	株価	前日比
ダウ平均	17932.20	+51.35
ナスダック	4927.18	+9.86

(出所: SBILM)

22 : 50

ECB の公的部門債券の決済済み購入高は、4 月 3 日時点で 525.2 億ユーロ。

3/27 時点 410.2 億ユーロ、3/20 時点 263 億ユーロ、3/13 時点 97.5 億ユーロ。

23 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

2月米 JOLT 労働調査[求人件数] 513.3 万件（予想 500.7 万件・前回 496.5 万件）
 前回発表の 499.8 万件から 496.5 万件に修正



(出所:ブルームバーグ)

指標結果データ

◀ JOLT 労働調査 ▶

2月・・・1月・・・12月・・・11月・・・10月・・・9月・・・8月
 求人件数・・・513.3・496.5・487.7・484.7・483.0・468.5・485.3

23 : 06

◀ 経済指標の結果 ▶

4月米 IBD/TIPP 景気楽観指数 51.3（予想 49.0・前回 49.1）



(出所:SBILM)

指標結果データ

◀ IBD/TIPP 景気楽観指数 ▶

4月・・・3月・・・2月・・・1月・・・12月・・・11月
 景気楽観指数・・・51.3・49.1・47.5・51.5・48.4・46.4
 半年先の景気先行・・・51.5・46.9・46.7・52.9・48.5・45.1
 資金繰り見通し・・・56.7・58.2・53.8・57.2・56.4・56.2
 政府の政策信頼度・・・45.7・42.3・42.1・44.3・40.2・37.8

23 : 30

《 NY 株式市場 序盤 》

序盤の株式市場は、アジア市場や欧州市場の株価が堅調に推移したことを好感して、主要株価は買いが先行した。ダウ平均株価は、序盤から堅調な動きとなり、一時前日比で 88 ドル高まで上昇する動きとなった。

《 経済指標のポイント 》

(1) 2月の米求人労働異動調査 (JOLTS) によると、求人数 513.3 万件と、前月から+16.8 万件となり、2001 年 1 月以来の高水準となった。求人率は 3.5% (前月 3.4%)、離職率は 1.9% (前月 2.0%)、解雇率は 1.1% (前月 1.2%) となった。3月の雇用統計では、非農業部門の雇用者の増加数が 12.6 万人にとどまり、2013 年 12 月以来の小幅増となったものの、今回の調査では労働市場は底堅く推移している可能性もあることが示された。「JOLTS」(Job Openings and Labor Turnover Survey) 調査は、イエレン FRB 議長を含む FRB 高官が金融政策運営にあたり注目している指標の 1 つ。

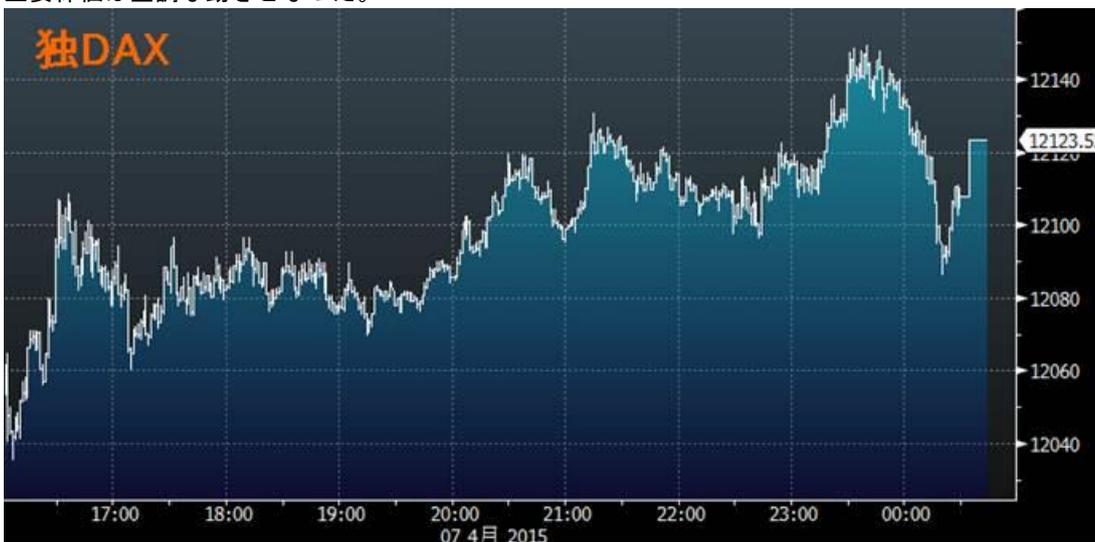
(2) 4月の米 IBD/TIP 景気楽観指数は、市場予想の 49.0 を上回る 51.3 となり、前月から 2.2 ポイント上昇し、節目の 50 を 3 ヶ月ぶりに上回る結果となった。IBD/TIPP 指数は、ミシガン大やコンファレンスボードの消費者信頼感指数の先行指標として注目される。50 を上回ると楽観的と判断する。

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	6961.77	+128.31
仏 CAC40	5151.19	+77.05
独 DAX	12123.52	+156.13
ストック欧州 600 指数	404.34	+6.54
ユーロファースト 300 指数	1612.25	+25.49
スペイン IBEX35 指数	11730.50	+96.50
イタリア FTSE MIB 指数	23706.34	+397.81
南ア アフリカ全株指数	52595.69	+366.37

(出所: SBILM)

《 欧州株式市場 》

欧州株式市場は、連休中に米国株が上昇したことや、アジア株の上昇、欧州の経済指標が堅調だったことを好感し、主要株価は堅調な動きとなった。



(出所: ブルームバーグ)

1 : 00

米主要株価・中盤

ダウ 17965.50 (+84.65)、S&P500 2086.99 (+6.37) ナスダック 4942.30 (+24.98)

《 NY 債券市場 ・ 午前 》

序盤のニューヨーク債券市場は、新規材料に乏しい中、午後の米国債入札を前に、ポジション調整の売りが先行した。また、米国株の上昇で投資家のリスク志向が強まったことも、安全資産とされる米国債の売りを促した。

午前の利回りは、30年債が2.57%（前日2.56%）、10年債が1.92%（1.90%）、7年債が1.69%（1.65%）、5年債が1.34%（1.30%）、3年債が0.84%（0.81%）、2年債が0.52%（0.50%）。

《 欧州のポイント 》

①ギリシャ議会は、2400億ユーロ（2600億ドル）の国際支援を受けるに至った経緯やその影響などを調査する特別委員会を創設することを可決した。委員会は、2009年の財政赤字の修正についても調べる。ギリシャでは、2009年10月の政権交代を機に財政赤字がそれまで公表されていたよりも大幅に膨らむことが明らかになった。それが発端となりギリシャの債務危機が起こり、2012年の債務再編や国内銀行の救済につながった。一方、主要野党の党首で前首相のアントニオ・サマラス氏は、経済が直面する本質的な問題から国民の目をそらさせようとしていると批判。

②ギリシャ財務省は、債権団に提案した改革案について、IMFから柔軟に必ず用意があるとの約束を得ているとの認識を示した。財務省は「ラガルドIMF専務理事は、政府の改革および財政に関する提案を審査する上でIMFとして最大限の柔軟性を示す用意があると強調した」と述べた。

③ECB（欧州中央銀行）は、期間7日の流動性供給入札を実施し、136行に1082億5750万ユーロを供給すると明らかにした。

④3月24日に開かれた英中銀の金融行政委員会合議事録によると、委員らは、経済環境が悪化すれば、英国の大幅な経常赤字が市場の心理を損ねる可能性があるとして指摘した。そして、このリスクを引き続き注視していくことで合意した。また、不安定な市場流動性に対する懸念を表明した。

⑤ECBは、量的緩和プログラム開始後、最初の月となる3月に、600億ユーロ（約7兆8400億円）の月間購入目標を達成したと発表した。発表によると、3月中に決済した公的セクター資産購入額は474億ユーロ。残りはカバード債と資産担保証券（ABS）を購入した。購入した国債および超国家機関債の期間は平均で8.56年。

発表によれば、3月のドイツ債購入額は111億ユーロでユーロ参加国中最大。最小はマルタの500万ユーロ。期間の加重平均はスロベニアの6.33年からスペインの11.7年までのレンジだった。4月3日時点で決裁済みの公的部門債券購入額は525億ユーロ。ABSが48億9000万ユーロ、カバード債が647億ユーロ。

2 : 00

《 米財務省 3 年債入札 》

最高落札利回り・・・0.865%（前回 1.104%）

最低落札利回り・・・0.7000%（前回 0.900%）

最高利回り落札比率・・・68.36%（前回 91.74%）

応札倍率・・・3.25倍（前回 3.33倍）

3 : 20

NY金は、中心限月が前日比8.00ドル安の1オンス＝1210.60ドルで取引を終了した。

4 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

2月米消費者信用残高 155.16 億 USD (予想 126.50 億 USD・前回 115.62 億 USD)



(出所:ブルームバーグ)

4 : 20

NY 原油は、中心限月が前日比 1.84 ドル高の 1 バレル=53.98 ドルで取引を終了した。

主要商品	終 値	前日比
NY GOLD	1210.60	-8.00
NY 原油	53.98	+1.84

(出所:SBILM)

◀ NY 金市場 ▶

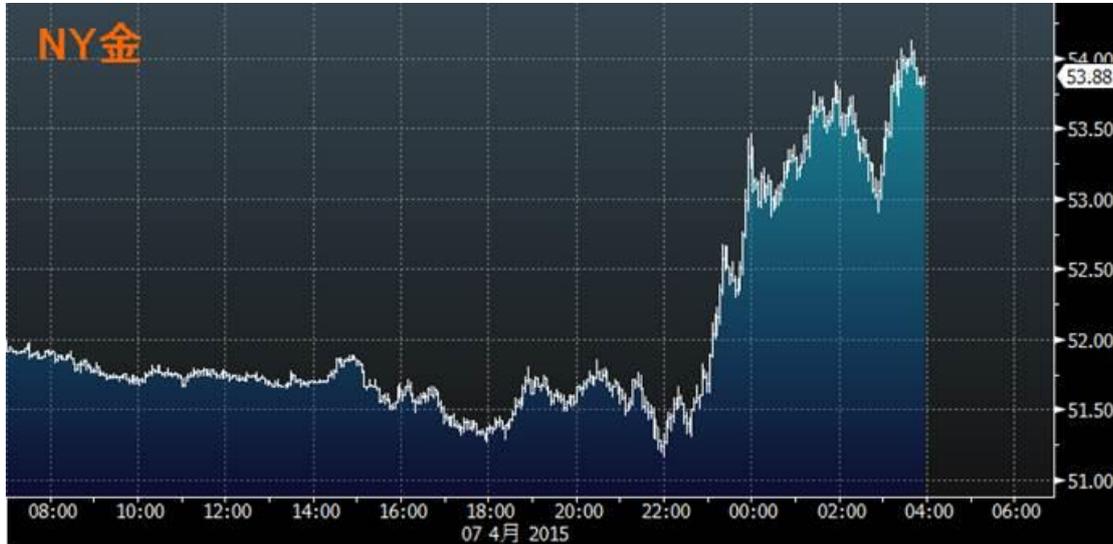
NY 金は、前日に大幅上昇した反動で、序盤は利益確定売りが先行した。その後反発したものの、ドルが主要通貨に対して上昇したことから、ドルの代替資産とされる金の売りを誘った。



(出所:ブルームバーグ)

《 NY 原油市場 》

NY原油は、米エネルギー情報局が米国における今年と来年の原油生産見通しを引き下げる一方、需要見通しを引き上げたことで需給が徐々に引き締まるとの見方が がり、買いが加速した。また、8日発表の原油在庫統計で、クッシングの在庫が減少するとの観測も押し上げ材料となった。終値ベースでは、昨年12月下旬以来、約3ヵ月ぶりの高値水準となった。



(出所:ブルームバーグ)

主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	17875.42	-5.43	17983.12	17871.21
S&P500 種	2076.33	-4.29	2089.81	2076.10
ナスダック	4910.23	-7.08	4948.88	4909.77

(出所:SBILM)

《 米株式市場 》

米株式市場は、アジア市場や欧州市場の株価が堅調に推移したことを好感して、主要株価は買いが先行した。また、米経済指標が予想を上回る結果となったことも好感され、堅調な動きとなった。しかし、終盤には利益確定などの動きが強まり、マイナス圏まで下落する動きとなった。ダウ平均株価は、序盤から堅調な動きとなり、一時前日比で102ドル高まで上昇する動きとなった。しかし、終盤には上げ幅を帳消し、マイナス圏で引けた。



(出所:ブルームバーグ)

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	120.35	120.45	120.03
EUR/JPY	130.04	130.79	130.04
GBP/JPY	178.27	179.20	178.25
AUD/JPY	91.83	92.11	91.73
NZD/JPY	90.16	90.55	90.10
EUR/USD	1.0806	1.0885	1.0806
AUD/USD	0.7631	0.7664	0.7628

(出所:SBILM)

《外国為替市場》

外国為替市場は、欧州市場の流れを受けて、ドル円・クロス円は堅調な展開で始まった。アジアや欧州、米国の株価が上昇したことや、米経済指標が予想を上回る結果となったことから、ドル円・クロス円は、堅調な動きとなった。しかし、終盤には株価が大きく下落し、上げ幅を帳消しにする動きとなったことから、円を買い戻す動きが優勢となり、ドル円・クロス円は軟調な動きとなった。



(出所:ブルームバーグ)

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複写もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。